

2026年 3月 日

整形外科 脊椎手術にて入院診療を受けられた患者さんへ

「脊椎手術患者における口腔内衛生環境に関する研究」 への協力をお願い

整形外科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2018年1月1日～2025年12月31日の間に、当科において、脊椎手術を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2027年3月31日

研究目的・利用方法：手術部位感染や術後肺炎などの合併症は重篤な病状に移行することがあり予防が極めて重要である。整形外科における人工関節手術領域において、口腔内環境が不良であれば術後感染のリスクが増加することは報告されている。

脊椎手術領域においても、人工関節同様に金属製インプラントを使用するため徹底的な感染管理が必要なものの、脊椎手術患者における口腔内環境状態の報告はない。今回の調査の目的は、脊椎手術患者における歯周病等の口腔内環境の現状を調査することにより、術後感染のリスクを調査することである

研究に用いる試料・情報の項目：年齢、性別、脊椎手術術式、術後感染の有無、口腔内環境（歯数、齶歯数、歯周炎歯数）

本研究は既存の診療情報のみを用いるため、新たな検査や診療は発生しません。

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：研究機関の長の許可日以降

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、朝日大学病院医学倫理審査委員会において審査、承認され、病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び朝日大学病院に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

朝日大学病院 整形外科

氏名：星野雄志

連絡先

朝日大学病院 整形外科

電話番号：058-253-3425

氏名：星野雄志

